

# チャレンジだより 3学期号



令和6年3月1日  
神石小学校

今年度最後の「生活チャレンジ」

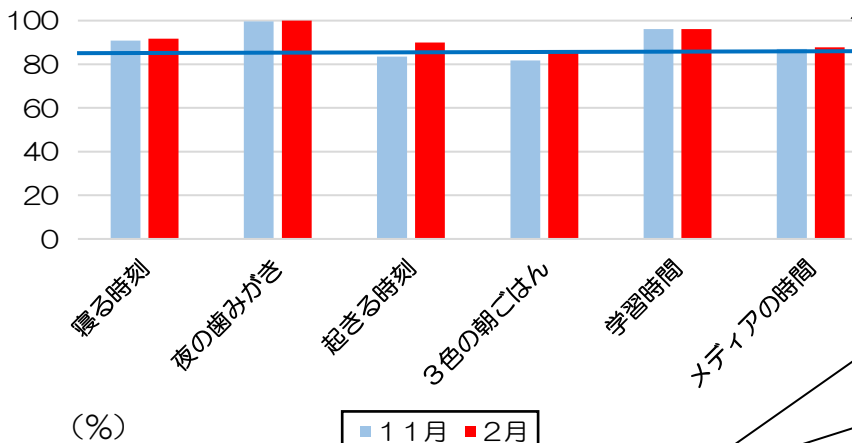
## 全ての項目において肯定的評価85%以上！

1/29～2/2に、今年度最後の生活チャレンジ週間を行いました。学習時間については、前回と変わっていませんが、どの項目も数値が高く改善傾向にあります。年間5回の取組でしたが、ご家庭の温かい声かけや見守りのおかげで、子どもたちも大変意欲的に取り組むことができました。



1年間、ご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

本校の課題である就寝時刻については、「メディア」に関連があることが明らかになっており、今年度は「睡眠とメディア」をキーワードにして取り組みました。



メディアをコントロールできる力をつけるために、今年度から「コントロールメディア」に名称を変え、選択コースによって点数も変え、徐々にレベルアップできるようにしました。少し厳しくなりましたが「パーフェクト」の児童が徐々に増えました。

## ★パーフェクト賞(全ての項目において毎日〇かつ「こんにゃく仙人」を選択)

第1回:15名 第2回:14名 第3回:17名 第4回:18名 第5回:20名

★年間通して「こんにゃく仙人」を選択:20名

★年間通して「パーフェクト賞」:10名:そのうち7名は昨年度に続いての人です。



## 「コントロールメディア」にチャレンジより

### 生まれた時間の使い方(第1回～第5回において)

第1位:読書(親子読書) 第2位:宿題(勉強) 第3位:運動・外遊び 第4位:手伝い

### ご家庭のご協力ありがとうございました！

◇児童 ◆保護者

◇生まれた時間でいっぱい本が読めました。◇外で遊んだり、妹と遊んだりしました。とても楽しかったです。

◇3色の朝ごはんを毎日しっかり食べました。◇折り紙や読書が楽しかったです。

◇家族で楽しめたのでよかったです。◇来年はたくさん満点をとりたいです。

◇6年間最後でやっと100点がとれたのでよかったです。◇中学生になっても意識したいです。

◆一人で本を読む時間が増え、集中力も以前よりついてきたなと感じました。

◆「参観日の日は、メディアを我慢する時間が長いけど挑戦してみる！」と言って、こんにゃく仙人に挑戦しました。その時間で読書や工作、お菓子作りなど、できることをフルコースで頑張りました。自分で考えて守れるようになってきて成長を感じました。◆親子で話をする時間にもなり、お手伝いもしてくれました。

◆勉強時間が足りない時、自分から「自主勉強！」と頑張っていました。

◆「最後の生活チャレンジ」パーフェクトをめざして頑張っていました。◆時間を有効に使っていました。

◆冬は寒くて、なかなかよい〇〇大会が思い浮かばず、つついこたつの中でできることで済ませてしまいます。暖かくなったら、また楽しいことを考えてみようと思います。 **家族ぐるみで挑戦！楽しそうですね。**



現在の取組項目にして6年目。6年生は最後の「生活チャレンジ」でした。最終回が始まる前から「パーフェクト」をめざして意気込んでいました。これまでパーフェクトをとったことがない人も、初めて満点をとることができ、有終の美を飾ることができました。中学校でもよい生活リズムで過ごしてくださいね。